

新型コロナウイルスワクチンの接種状況及び今後の体制について

1 接種状況（令和3年11月4日現在）

接種対象者	接種対象者数	1回目の接種者数（接種率）	2回目の接種者数（接種率）
65歳～	43,557人	39,528人（約90.8%）	38,877人（約89.3%）
12～64歳	159,016人	130,524人（約82.1%）	125,409人（約78.9%）
合計	202,573人	170,052人（約83.9%）	164,286人（約81.1%）

※ 接種者数は、国のワクチン接種記録システム（VRS）から取得した速報値。

※ 接種対象者数は、令和3年7月1日現在の人口統計資料「年齢（各歳）別及び男女別人口（住民基本台帳）」を参考値として使用。

2 ワクチンの供給状況

(1) ファイザー社製ワクチン

追加供給なし（参考：令和3年4月～10月上旬 計193箱（約226,000回分））

(2) 武田／モデルナ社製ワクチン

追加供給なし（参考：令和3年9月中旬～10月下旬まで約3,500回分）

(3) 有効期限の取扱いについて

国の通知により、ワクチンの有効活用の観点から有効期限の延長が示された。

ア ファイザー社製ワクチン

－90℃～－60℃の状態での有効期限が6ヶ月から9ヶ月に延長

イ 武田／モデルナ社製ワクチン

－20℃±5℃の状態での有効期限が6ヶ月から7ヶ月に延長

3 今後の1・2回目接種

(1) 東京ドーム合同集団接種

都内における接種を一層加速させるため、各自治体間の協力のもと対象を順次拡大して実施。

ア 板橋区及び中野区の参加

①板橋区 接種開始日：令和3年10月4日（月） 枠数：約4,200枠

②中野区 接種開始日：令和3年10月12日（火） 枠数：約4,000枠

イ 東京都の参加

武田／モデルナ社製ワクチンを使用する大規模接種会場として実施。

接種開始日：令和3年10月18日（月） 約5,000枠

予約不要かつ都外に住む在学及び在勤者へ対象を拡大して実施

(2) 接種体制

対象者に占める2回目接種の割合が8割を超える状況と、集団接種の予約受付の状況を鑑み、今後の1・2回目接種については、会場、曜日及び時間帯、使用ワクチンを限定し実施する。

会場：文京シビックセンター25階

期間（1回目接種の日数）：令和3年11月（6日）・12月（6日）：令和4年1月（4日）
 曜日及び時間帯：金曜日（夜間）、土曜日（午前又は午後）
 使用ワクチン：ファイザー社製ワクチン
 予約枠数：1日当たり120枠程度

(3) 5歳から11歳の接種

現在、国とファイザー社との間で協議が進められている5歳から11歳の接種については、集団接種のほか、主にかかりつけ医による個別接種も併せて実施する方向で調整中。

4 追加接種（3回目接種）の見通し

現在、国が示している方針を踏まえ、区における追加接種の実施に向けて準備を進めている。

(1) 実施期間

新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施期間は令和4年2月28日までだが、追加接種のため延長が検討されている。なお、早ければ令和3年12月からの接種が想定される。

(2) 接種対象者及び接種回数

対象者の範囲は、2回目接種を受けた全ての住民が対象となり、また、2回目接種を終了した者のうち、概ね8ヶ月以上経過した者を対象に追加接種を1回行うことが想定される。

(3) 使用ワクチン

当初は、ファイザー社製ワクチンを使用しての接種となる見込み。なお、武田／モデルナ社製ワクチンについては、令和4年2月の接種開始となる見込み。

(4) 接種券の発送

2回目接種から一定期間経過した方に対し段階的に送付する予定。なお、令和3年12月に追加接種の対象となる方への接種券の発送は、令和3年11月下旬となるよう準備を行っている。

(5) 接種体制

1・2回目接種と同様、区が設置する集団接種会場での接種と併せ、医療機関による個別接種により実施する予定。

(6) 高齢者の予約方法

接種日時と会場を指定し、事前にお知らせする方式を検討中。

5 その他

ワクチン接種関連業務を迅速かつ確実に実施するため、全庁的な流動体制を継続し、以下の業務を行っている。

	期間	人数	業務内容
第4クール	令和3年11月8日（月） ～令和4年1月14日（金）	25名	<ul style="list-style-type: none"> ・システム関連業務、接種券等発行業務 ・集団接種会場運営業務 ・接種証明書発行関連業務 ・個別接種関連業務 ・庶務・契約業務、広報・広聴業務 等